

令和6年度第2回市民参加推進・評価会議 会議要旨

1 日時	令和6年7月11日（木） 午後2時00分～3時00分
2 場所	大和市役所会議室棟 202会議室
3 出席者	委員5人（長谷部 美由紀 委員（会長）、青木 俊介 委員、近藤 憲之 委員、中丸 ちづ子 委員、平田 美智子 委員） 事務局4人（政策部長、政策総務課長他2人）
4 傍聴人数	0人
5 議題	(1) 諮問 (2) 議事 ①令和5年度市民参加手続の実施状況について ②その他
6 議事要旨	<ul style="list-style-type: none"> ・古谷田市長から「令和5年度市民参加手続の実施状況に対する総合評価について」の諮問が行われた。 ・会議資料に基づき、事務局から説明を行った。 ・事務局からの説明の後、質疑応答及び意見交換を行った。
7 会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1：令和5年度市民参加手続の実施状況 ・資料2：令和5年度審議会等委員の公募実施状況 ・資料3：実施状況に対する総合評価の過去の答申内容（抜粋）

【主な質疑等】

- 委員：新しい総合計画の策定に伴い延期となった計画が複数あるが、これらは総合計画が出来上がらないと策定できないのか。
- 事務局：総合計画は10年後の将来都市像を示す本市の根幹となる計画であり、分野別の計画も同じ方向を向いて策定する必要があるため延期となっている。総合計画の基本構想は12月議会に上程する予定となっているが、策定経過は適宜庁内各課に情報共有しており、分野別の計画も併行して策定作業を進めている。また、5年度に延期となった市民参加手続は、概ね6年度に実施を予定している。
- 委員：分野別の計画の策定にあたっては、今後の市民参加手続の中で当事者の意見をしっかりと聴いてもらいたい。例えば、子どもや障がいのある方、外国籍の方など、なかなか意見を伝える機会のない方の意見を聴いて計画に取り入れてもらえればと思う。
- 委員：2024年度からの後期基本計画を策定するタイミングで市長交代があり、新しい総合計画を作ることになったのは、時期的には良かったと思うので、前向きな見直しが行われるものと受け止めている。また、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画や地域防災計画は、当初予定になかった市民参加手続を追加しており評価できる。

- 委員：災害廃棄物処理計画について、意見公募手続の意見数が 0 件となっており、重要な計画にも関わらず市民の関心が低いように感じる。
- 会長：災害に備えることには関心があっても、災害後についてはイメージしづらいのかもしれない。今後、市民がイメージしやすいように周知してもらえればと思う。
- 委員：審議会等委員の女性の割合が全体的に低いと感じるので、募集方法を工夫する必要があると思う。
- 会長：子ども読書活動推進会議は逆に 10 人中 9 人が女性なので、もう少し男性委員が増えると良い。
- 委員：都市計画審議会の委員の公募は、いろいろな手法で PR を行った結果多くの応募があったとのことなので、他の審議会等でも同様に PR できると良いと思う。

以上